

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総務課(総務担当)			
事務事業名	姉妹都市提携推進事業		事業番号	10550
重点プロジェクト	☒ 該当 ☐ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分 ☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-3 姉妹都市・国際交流の推進
	施策目標	幅広い視野と豊かな人間性を育み交流するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	文化、スポーツ等をテーマに各種訪問団の相互の派遣や受入、小学校における給食交流など様々な分野で交流事業が活発に行われてきた。近年では、職員の相互派遣や小学生によるオンライン交流授業が実施されるなど、幅広い世代で交流を深めるための事業が行われている。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	姉妹都市である富山県黒部市とは北洋漁業の開拓を通じて、関係性は深く、これまで築き上げてきた歩みを受け継ぎ、更に深化させ、次代へ引き継いでいくことで、相互理解を深めるとともに、親善とまちの活性化を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	交流事業の実施回数	5回	4回	4回	4回	5回	5回	8回	10回
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)			R5予算		R5決算		R6予算		
			1,150		1,150		1,350		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他		1,150		1,150		1,350		
	一般財源		0		0		0		
人員(人工)			0.70		0.70		0.70		
職員人件費(=人員(人工)× 7,455 千円)			5,219		5,219		5,219		
総事業費(=事業費+職員人件費)			6,369		6,369		6,569		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			1,274		1,274				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☒ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	行政における交流を発展させつつ、交流事業をまちの活性化に繋げていくためには、市民レベルでの姉妹都市交流が不可欠であり、その環境づくりに向けた取り組みを検討に向け、各種事業への参加を市民に呼びかけるなど、民間レベルでの活発な交流が行われるような事業展開が必要と考える。
今後の動向・市民ニーズなど	姉妹都市との友好・親善交流の推進により、根室市とは違った自然や文化、更に産業等を知ることにより、今まで気づけなかった根室市の良さを知るきっかけとなるなど、一定程度の市民ニーズがあると考えられる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☐ 結びついている ☒ 一部結びついている ☐ 結びついていない 様々な分野での長年にわたる交流をきっかけとし、市民レベルでの交流や令和4年度からは小学生によるオンライン交流授業が行われるなど、交流に参加した市民が増えており、毎年、実施される文化・スポーツ交流では、それぞれの団体等における技術向上等に寄与している。また、災害時の応援協定の締結により同時被災の可能性が少ないため、災害時の被災者受入れや物資提供等の応援が期待される。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	☐ 可能 ☒ 一部可能 ☐ 不可能 「根室市姉妹都市提携市民会議（事務局：市総務課）」が主体となって、交流事業を展開しているが、民間主体の取り組みも可能と考えられる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない スポーツや文化を中心として、交流を展開しており、令和4年度からは小学生によるオンライン交流授業が行われるなど、新たな交流事業の展開や事業内容の見直しを行うなど多くの市民が参加できるような取り組みを進める必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 会員拡大による会費収入の増加、または事業内容の見直しによる経費節減、また、新たな交流事業を展開することで、単位コストの減額などの検討も必要と考える。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 自治体等の交流事業を展開している場合、又は姉妹都市と連携することで効果の上げることができるとの事業との統合等を検討することは可能である。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☐ ない ☒ 既に負担がある 現在、実施しているスポーツ交流事業において、旅費等の費用に対する参加者負担金を徴収している。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続（ ☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替） ☐ 終期設定あり（R 年度末終了予定） ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)			
事務事業名	外国語指導助手配置事業	事業番号	160	
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分
				☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-3 姉妹都市・国際交流の推進
	施策目標	幅広い視野と豊かな人間性を育み交流するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童生徒
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内小中学校に外国語指導助手を配置し、中学校の英語及び小学校の外国語活動の授業補助を行う。また、小学校においては、民間企業より外国人講師を派遣し、外国語活動の補助を行う。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童生徒の英会話やコミュニケーション能力を高めるとともに、国際理解を深めることに繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	外国語指導助手及び外国人講師の配置人数	2人	3人	3人	3人	3人	2人	2人	3人
2									
3									
4									
事業費(＝下記内訳計)				R5予算		R5決算		R6予算	
				12,188		10,749		12,582	
内 訳	国庫支出金								
	地方債								
	その他				12,188		10,749		12,582
	一般財源				0		0		0
人員(人工)				0.08		0.08		0.08	
職員人件費(＝人員(人工)× 7,455 千円)				596		596		596	
総事業費(＝事業費＋職員人件費)				12,784		11,345		13,178	
単位コスト実績値 1(＝総事業費÷成果実績値)				6,392		5,374			
単位コスト実績値 2(＝総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☒ 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	学習指導要領の改訂(令和2年度小学校全面実施)に伴い、小学校の英語教育が必修化されるなど、今後ますます進展が予想されるグローバル化に備え、児童生徒の実践的な語学力や国際理解に対する必要性は高まっていくことが想定される。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☒ 結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない 児童生徒が外国語を母語とする外国人講師と接することにより、標準的な英語音声に触れる機会が確保されるとともに、国際理解を深めることに結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能 学習指導要領に基づき学校の授業を通じて実施するため、市が実施すべき事業である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 外国人講師と十分な交流時間が確保できているか検証が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 主な事業費が人件費であるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 英語教育に資する類似の事業はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☒ ない ☐ 既に負担がある 義務教育に係る経費であり、負担を求めるのは適当ではない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月